

平成 27 年度 市民意識調査 結果概要

1 第 2 次伊勢崎市総合計画に関する項目

○総合計画の体系に基づく各施策についての満足度・重要度

重要度が高かった施策（21 ページ）

- 1 地域医療体制の充実
- 2 医療・年金制度の円滑な運営
- 3 健康づくりと疾病予防の推進

重要度が高かった施策のトップ 3 は、昨年度の調査と同様の結果となりました。

満足度が高かった施策（20 ページ）

- 1 健康づくりと疾病予防の推進
- 2 安定した水道水の供給
- 3 生涯学習の振興

満足度が高かった施策のトップ 3 は、2 位と 3 位の順位は入れ替わりましたが、昨年度の調査と同様の施策となりました。

重要度が高く、満足度が低かった施策（25 ページ）

- ・ 地域医療体制の充実
- ・ 医療・年金制度の円滑な運営
- ・ 防犯対策の強化
- ・ 高齢者福祉の充実
- ・ 安定的な財政運営の推進
- ・ 災害に強いまちづくり
- ・ 障害者福祉の充実

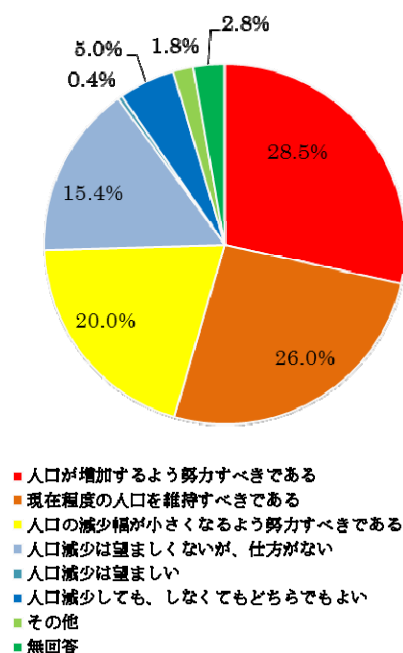
※重要度が高いにもかかわらず満足度が低いため、満足度を向上させられるよう、最優先で改善すべき重点改善施策は、12 施策ありますが、上記には、特に重要度が高い順に 7 施策を記載いたしました。

2 まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に関する項目

【設問】 今後の人口動向についてどう思うか（８３ページ）

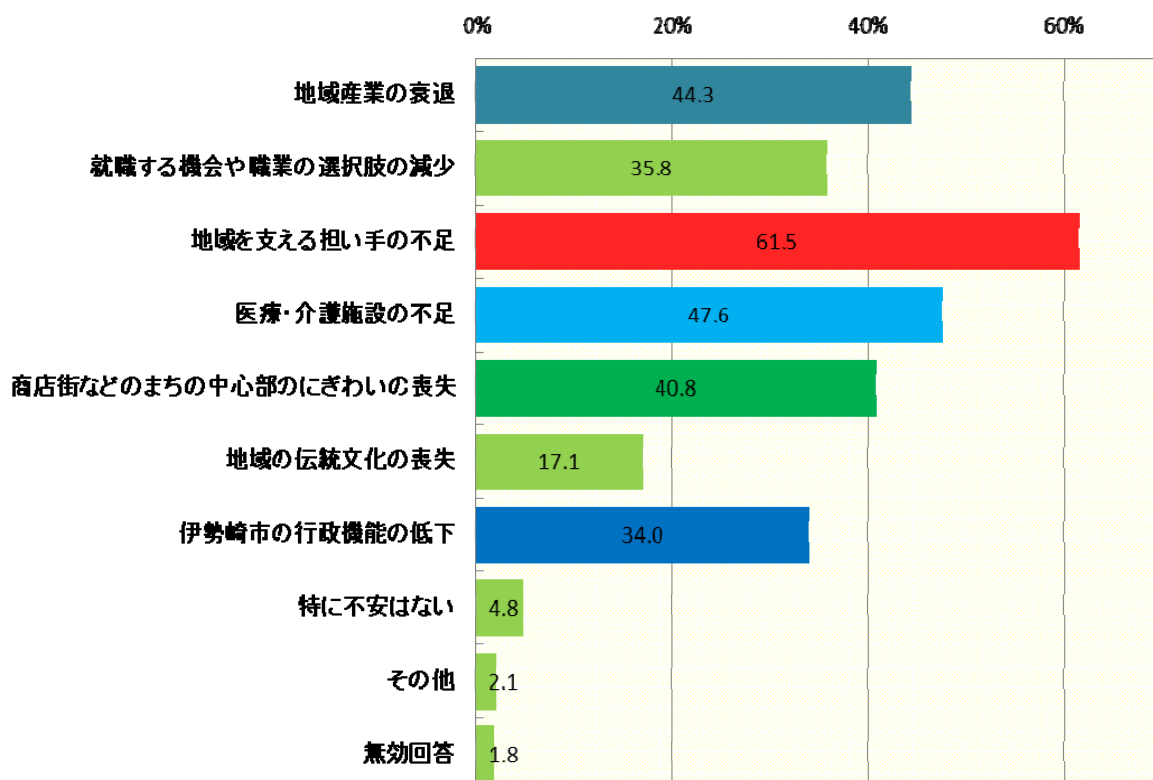
【回答結果】 本市の今後の人口動向について

「人口が増加するよう努力すべきである」と回答した人は全体の約２９％、「現在程度の人口を維持すべきである」と回答した人は２６％でした。合わせて約５５％の人が、人口の増加・維持を望んでいる結果となりました。



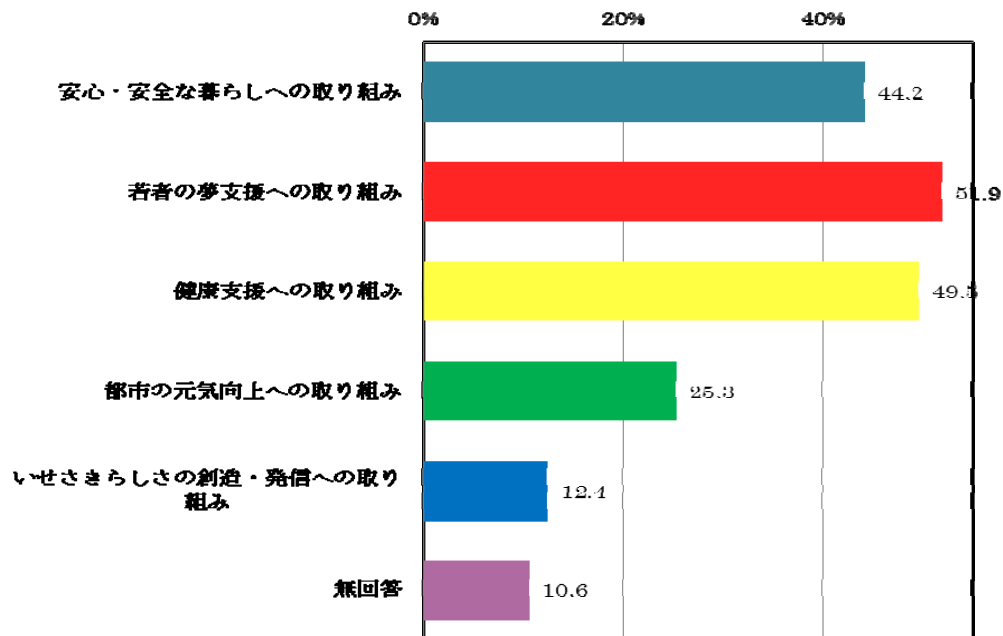
【設問】 人口が減少した場合、将来どのようなことに不安を感じるか（８８ページ）

【回答結果】 ９項目から選択してもらった結果、「地域を支える担い手の不足」と回答した人が全体の約６２％に当たる４４０人で、最も多くなりました。



【設問】 地域を維持・活性化させるため、重点的に行うべき取り組みは（９２ページ）

【回答結果】 ５項目から２つを選んで回答してもらいました。「若者の夢支援への取り組み」と回答した人が３７１人で全体の約５２％、「健康支援への取り組み」が３５４人で約５０％、「安心・安全な暮らしへの取り組み」が３１６人で約４４％となりました。

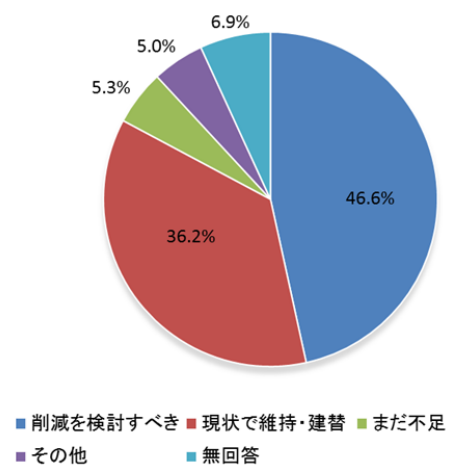


３ 公共施設等総合管理計画の策定に関する項目

【設問】 今後、公共施設の整備をどのように進めるべきか（９６ページ）

【回答結果】 本市の公共施設整備の方向性について「公共施設の役割を見直し、将来の人口規模や財政状況を加味しながら、削減を検討すべき」と回答した人が３３３人で全体の約４７％となりました。

「公共施設整備の方向性について」の回答（割合）



◎調査結果は今後の市政運営・各種計画策定に利用

調査結果を踏まえて、市政運営の基本となる総合計画の進行管理、業務の改善、人口減少および少子高齢化対策の総合戦略の策定、公共施設などの適正な管理を推進するための公共施設等総合管理計画の策定などを進めていきます。

今後も市政に対する市民の皆さんの意識や意見を把握し、市民と行政が協働するまちづくりを推進します。